

# 凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

## 誰も見たことのない最高の体育大会になりました

県内の感染警戒レベルが特別警戒期間、また、医療危機宣言が出されている中、「反転攻勢」を実践すべく、普段から顔を合わせている家族の皆さんに、御参観いただき、心に残る体育大会が開催できましたこと、心からお礼申し上げます。

全校生徒がこのような状況下で実施できることへの感謝の気持ちをしっかり行動で示してくれました。生徒の一生懸命な姿は御家族の皆さんの心を動かし、元気や感動をお届けすることができたのではないかと思います。

御家族の皆さんには、マスクの着用、健康チェックを始め、感染回避行動に御理解・御協力をいただき、ありがとうございました。みんなで協力してやり遂げた今年の体育大会は、例年とは違った達成感のある素晴らしいものとなりました。多くの学校が、半日開催としたり、応援合戦を制限したりしている状況の中で、誰も見たことのない心に残る最高の体育大会が開催できたことは、ある面、奇跡的なことかしれません。全ての関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。



## 体育大会は筋書きのないドラマ

体育大会は筋書きのないドラマであり、名シーンや見所が続出でした。中でも、応援合戦の両ブロックの演技は甲乙付けがたく、まさに紙一重の差であったと思います。輝龍ブロックの演技は、最優秀賞にふさわしい素晴らしい構成と演技でした。団長の宮岡輝君、ブロック長の松本さん、副ブロック長の大田原君、徳田さんを始め3年生の気迫が1・2年生に乗り移り、最高のパフォーマンスを見せてくれました。最後に行われた連続の舞は、まさに維新そのものでした。



また、灼風ブロックの演技も団長の米田君、ブロック長の宮田晃君、副ブロック長の宮岡蓮君、坂見さんを始め、ブロックの3年生がリーダーとなって、躍動

感のある演技を披露しました。全体が一つになった一糸乱れぬ演技と様々な決めポーズはまさに圧巻でした。本当に格好よかったですと思います。最優秀と同様の立派な優秀賞だったと思います。

そして、この両ブロックの演技の裏には、お互いのブロックを激励し合い、全員で最高の体育大会をやり遂げたいという強い思いが込められていました。前日に行った応援披露もお互いにエールを送り、本番さながらの迫力のある演技を行うことで、本番への勢いをつけてくれたと思っています。

次は文化祭です。吹奏楽部の演奏、合唱コンクール、有志発表等で、誰も見たことのないその先へ進むことができることを楽しみにしています。



嬉し涙あり、悔し涙あり、結果を受け入れる思いあり、互いを気遣う姿あり、3年生を中心に取組んだ体育大会は、コロナにも、熱中症にも負けない最高のものになりました。行事を通して大きく成長できた内中生に心から拍手を送ります。今回、紹介できませんでしたが、3年生のリーダーが作り上げてくれた4枚のブロック旗は各ブロックの象徴であり、皆をまとめる大きな支えになったことは言うまでもありません。それを含め、きっと、両ブロックの3年生の姿を見て、2年生は来年の、1年生は2年後のこの舞台上で活躍する自分の姿を想像したことと思います。来年、再来年・・・と内中の素晴らしい伝統が永遠に引き継がれることを楽しみにしています。

## 市郡新人体育大会も御協力ください

昨日、大洲市・喜多郡中学校新人体育大会の打合せが行われ、組合せが決まりました。選手のモチベーションも高まってきているのではないかと思います。

なお、市郡新人体育大会も、新型コロナウイルス感染防止のため、制限のある中での実施となります。下記の件について、御協力をお願いいたします。

- ① 御家族の皆さんは、1週間検温等の健康チェックをし、後日配付する健康チェックシートに御記入の上、応援参加許可証とともに、各会場の受付に提出してください。生徒と保護者の形式は違います。受付において、改めて検温し、発熱等の症状がある場合は参加できませんので御了承ください。

⇒ (注意) 各会場に健康チェックシートは準備していません。必ず、学校で配布したものを持参してください。

- ② 参観できるのは、選手登録した選手、及び部員の家族となっています。3年生や文化部の生徒は禁止です。
- ③ 3密を防ぐために、選手と保護者の動線を区切り、会場内での選手と保護者の接触を禁止しています。区域を制限している場合もありますので、会場ごとに示されている注意事項に従って御参観ください。

※ 詳細は各部活動顧問から御連絡いたします。御協力をお願いいたします。